

漁海況情報

平成 29 年 3 月 3 日 第 20 号 (通巻 601 号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎 2861-3

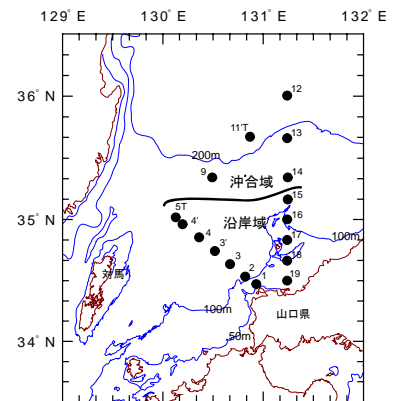
TEL : 0837-26-0711 FAX : 0837-26-1042 Mail : a16402@pref.yamaguchi.lg.jp

【海鳴りネットワーク】 <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

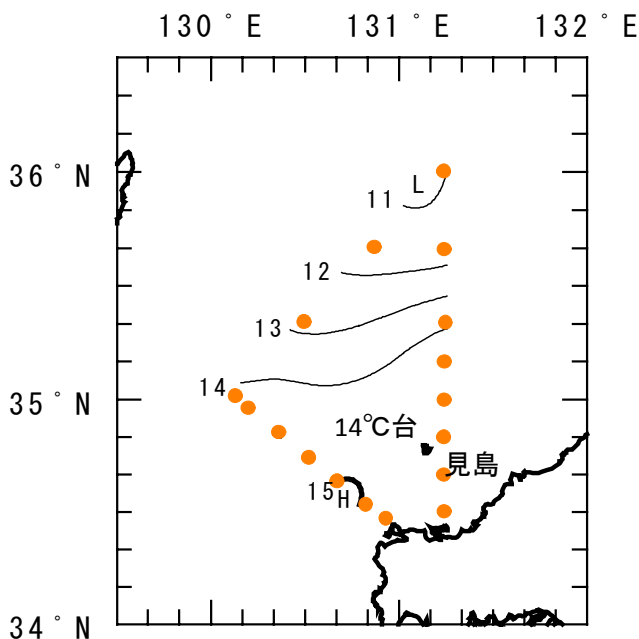
【かいせいによる海洋観測】

2月28日～3月1日に漁業調査船「かいせい」で海洋観測を実施しました。

今月の水温は、沿岸域で「やや高め」、沖合域で「平年並み」でした。平年とは30年間(1981～2010年)の平均値のことです。



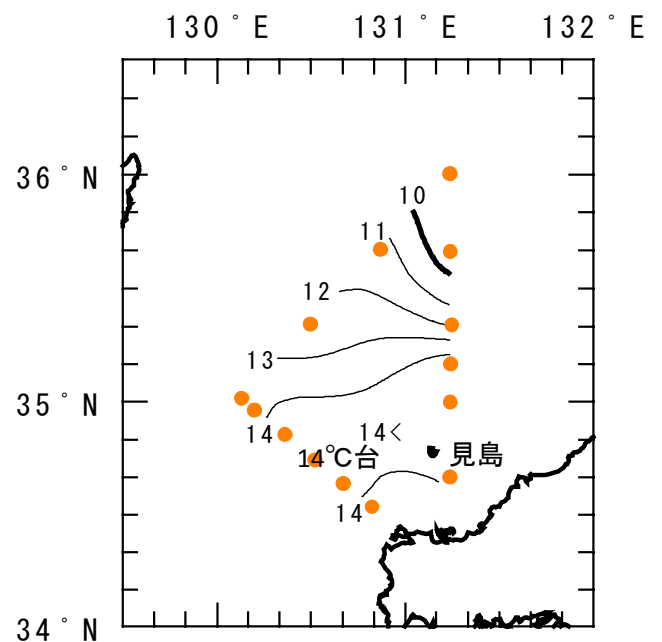
【50m 深水温分布】



沖合域では前回の観測（11～15°C；2月3～4日に実施）と比較して約1°C低下して、10～14°Cとなり「平年並み」でした。

沿岸域では14～15°C台を示し「やや高め」でした。見島周辺は前回の観測の時から約1°C低下し14°C台でした。

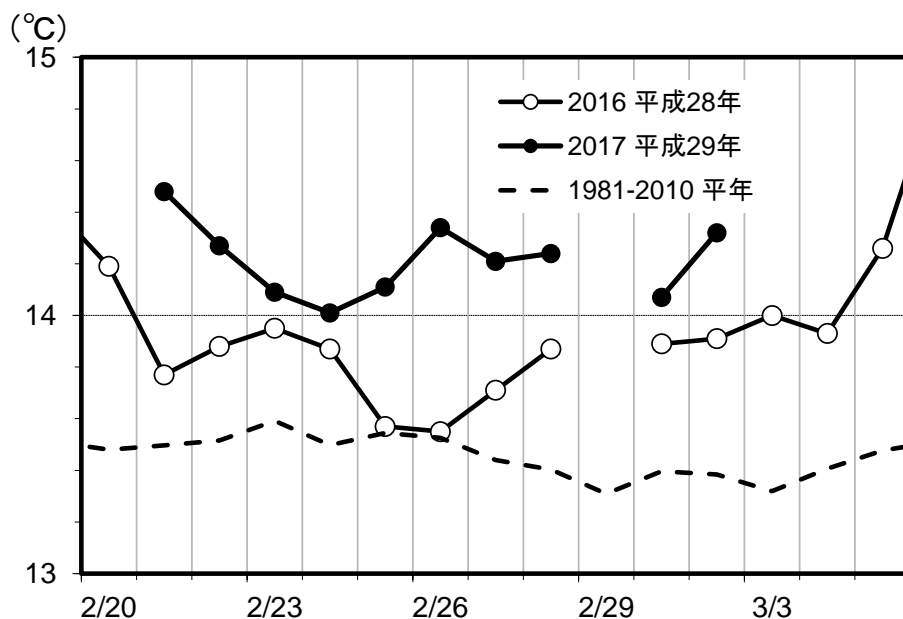
【100m 深水温分布】



沖合の冷水（10°C以下の領域）は、前回の観測時と同様に35°40' N付近まで南下しています。

沖合域では9～13°C台で「平年並み」、沿岸域では13～14°C台を示し、前回より約2°C低下しましたが、平年に比べると「やや高め」でした。見島周辺では13～14°C台でした。

【萩-見島フェリー観測の表層水温】



2月20日以降の萩沖の表層水温は、平年に比べ高め(+0.5~+1.0°C)で推移しています。2月24日には最低値(14.0°C)を記録しましたが、それ以降、わずかに上昇しつつあります。3月2日の水温は14.3°Cで、平年に比べ0.9°C高め、前年に比べ0.4°C高めでした。

【他県の情報】

長崎県 — 平成29年2月16~22日の漁模様 —

<中小型まき網>

シケのため出漁日数少ない。

西彼地区：ウルメイワシなどを1日1統当たり19トンの水揚げで、前年を上回った。

北松南部地区：マサバなどを1日1統当たり4トンの水揚げで、前週の並み（前年を上回った）。

<イカ釣り>

対馬東岸地区：スルメイカを1日1統当たり43kgの水揚げで、前週の58%（前年を下回った）。

壱岐勝本地区：スルメイカを1日当たり約4.9トンの水揚げで、前週の3.3倍（前年を下回った）。

* 長崎県漁海況週報 2979号から抜粋